

# 琉球大学学術リポジトリ

## 九州大学の新図書館計画について

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2011-02-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 古賀, 幸成 (九州大学附属図書館) , Koga, Yukinari メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/18847">http://hdl.handle.net/20.500.12000/18847</a>

# 九州大学の新図書館計画について

---

2011年2月17日

これからの図書館を考える ～琉球大学附属図書館ワークショップ

九州大学附属図書館利用支援課  
古賀幸成

# 本日の内容

---

- 九州大学の移転計画

図書館は2館建築(中央図書館、理系図書館)

- 理系図書館(現在は、伊都図書館と呼称)

- 嚶鳴(おうめい)天空広場Q-Commons

- ラーニングコモンズ(きゅうとコモンズ)

- その他

# 九州大学統合移転スケジュール

新キャンパスに二つの図書館建築

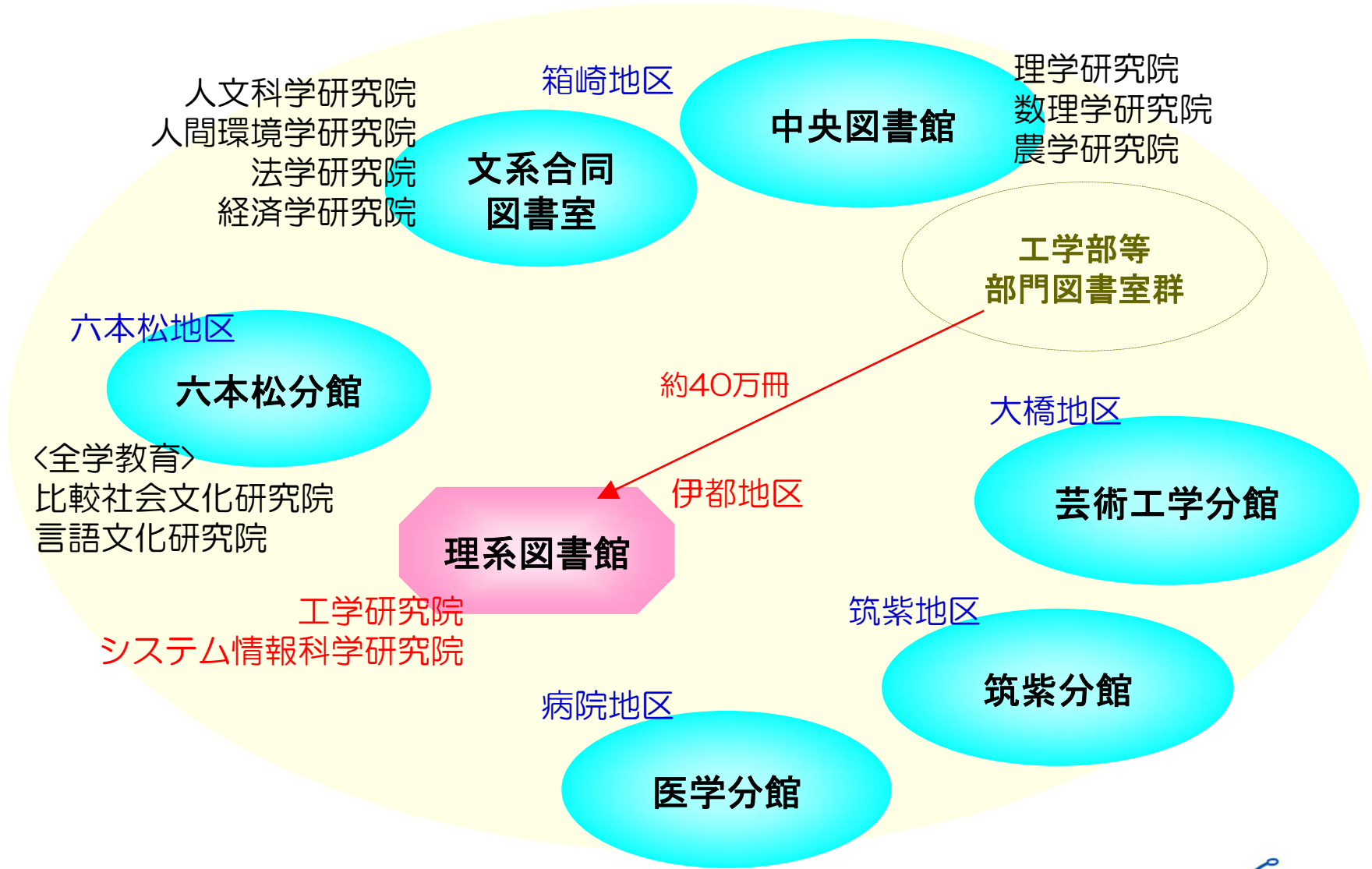
- ・中央図書館(文系)
- ・理系図書館(伊都)

時期	第Ⅰステージ 平成17年度～19年度	第Ⅱステージ 平成20年度～23年度	第Ⅲステージ 平成24年度～31年度
伊都キャンパスへの移転 【伊都キャンパス人口】	工学系Ⅰ,Ⅱ 理系図書館  【約5.2千人】	全学教育, 比較社会文化, 言語文化, 数理学研究院, 理学部数学科, 伊都図書館, 高等教育開発推進センター他  【約10.8千人】	理学系(H26) 情報基盤研究開発センター(H27) 中央図書館(H29) 文系(H29, H30) 農学系・その他(H31)  【約18.7千人】
	<用地再取得 平成25年度完了> →		

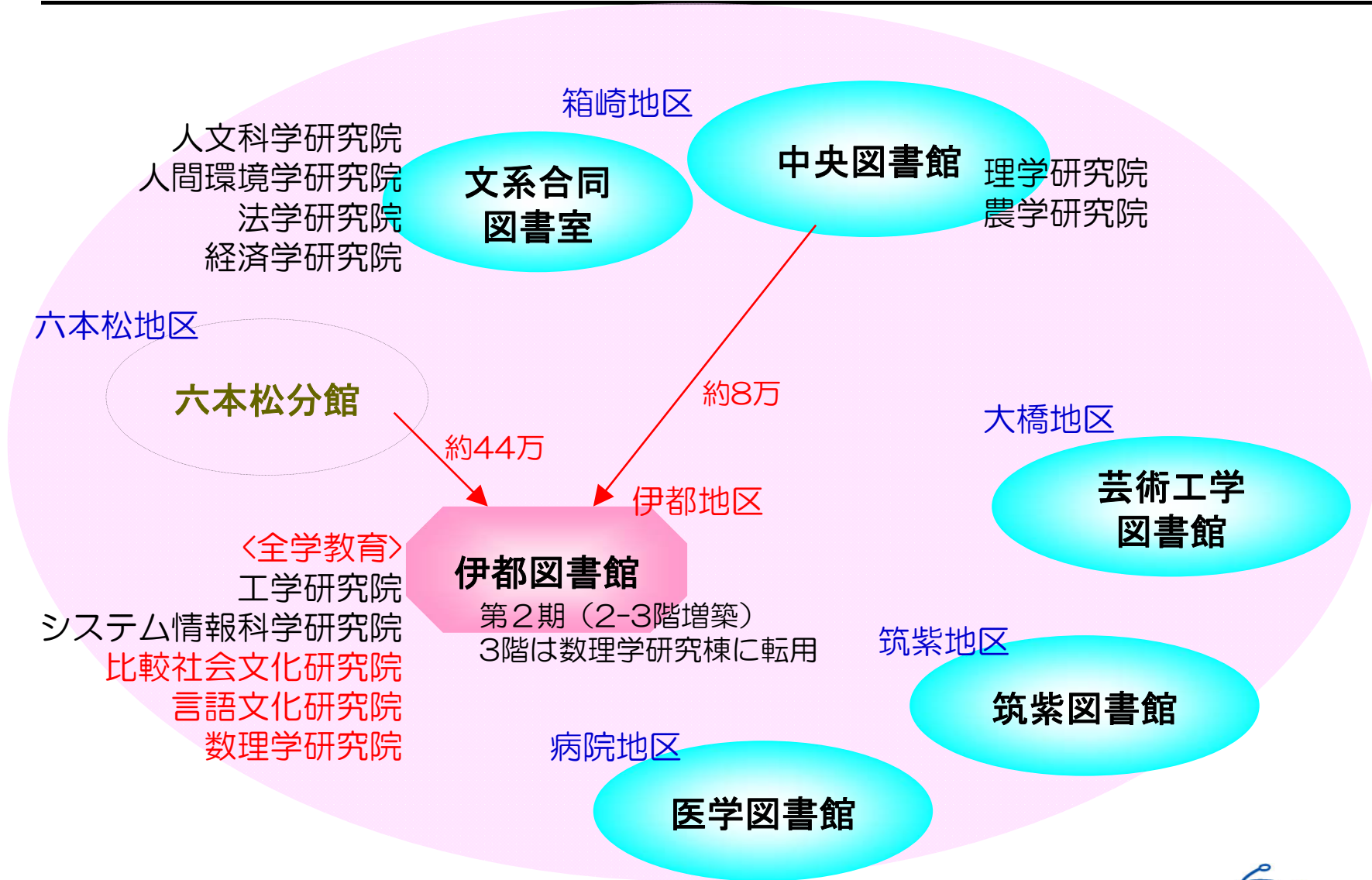
# 新図書館の配置



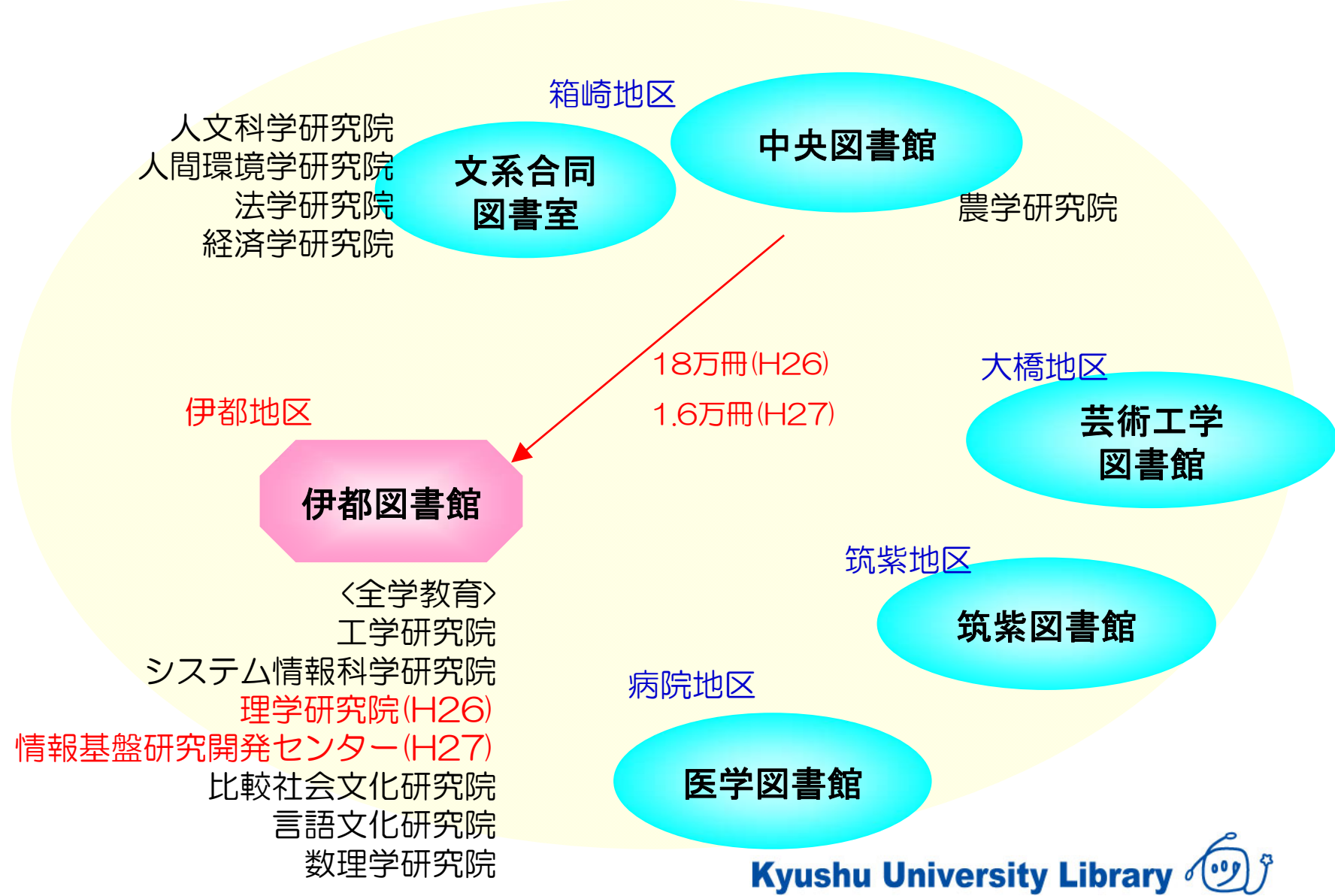
# 平成17-18年(移転第Iステージ)



# 平成21年4-10月 (移転第Ⅱステージ)

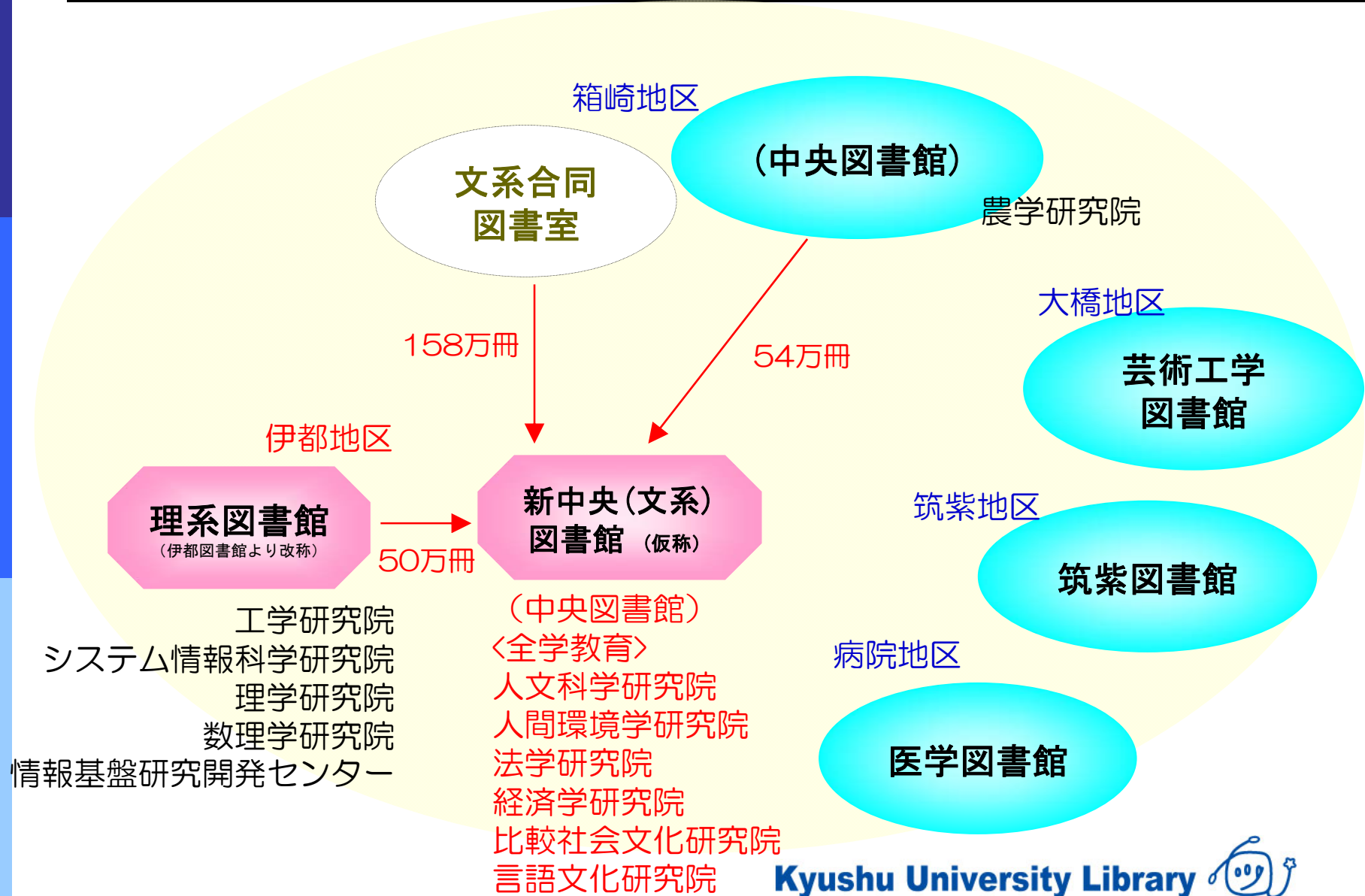


# 平成26年度(予定) (移転第Ⅲステージ開始)

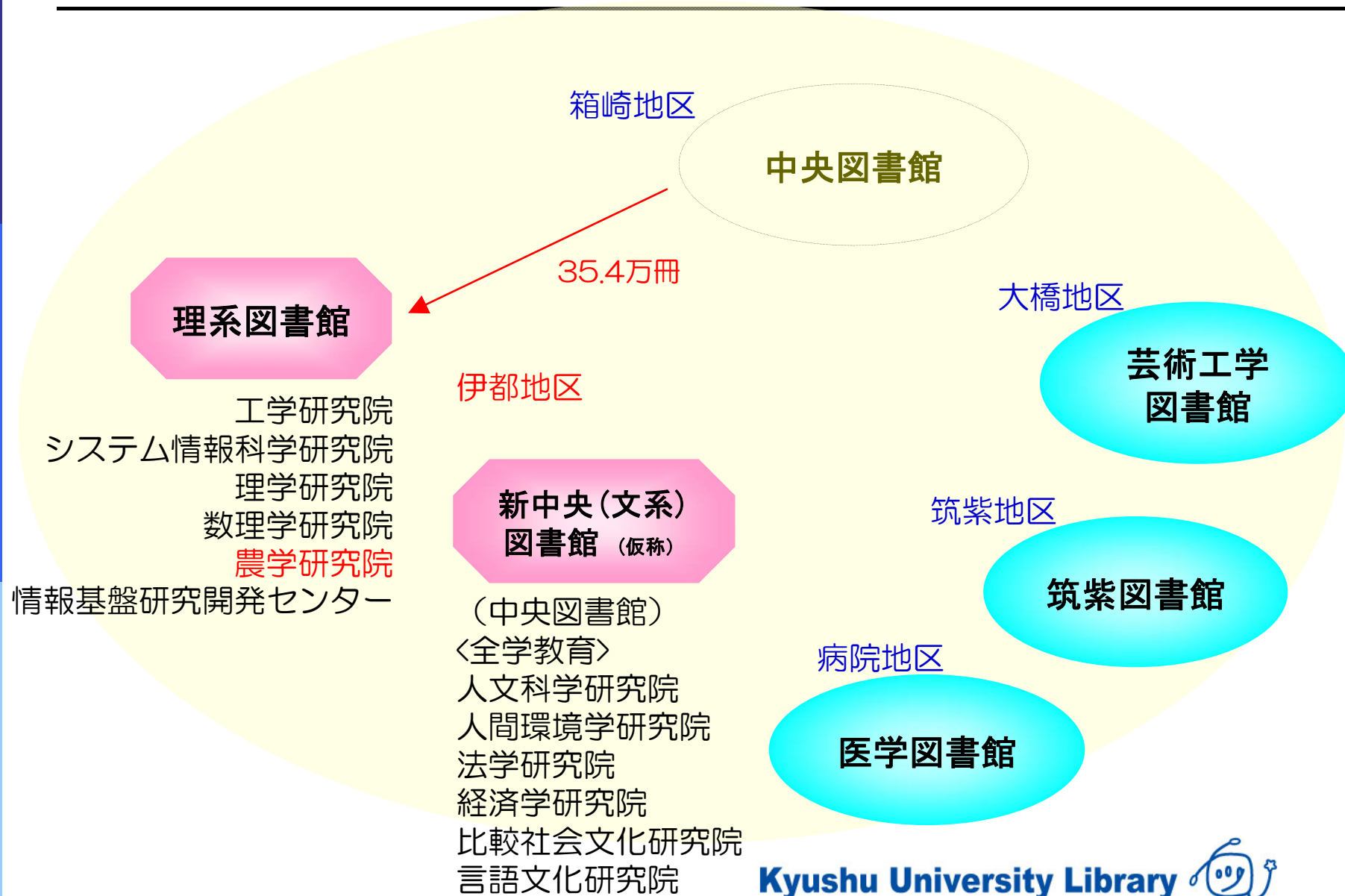




# 平成29-30年度(予定)



# 平成31年度(予定)



## 2館の役割・機能

---

### □ 中央(文系)図書館

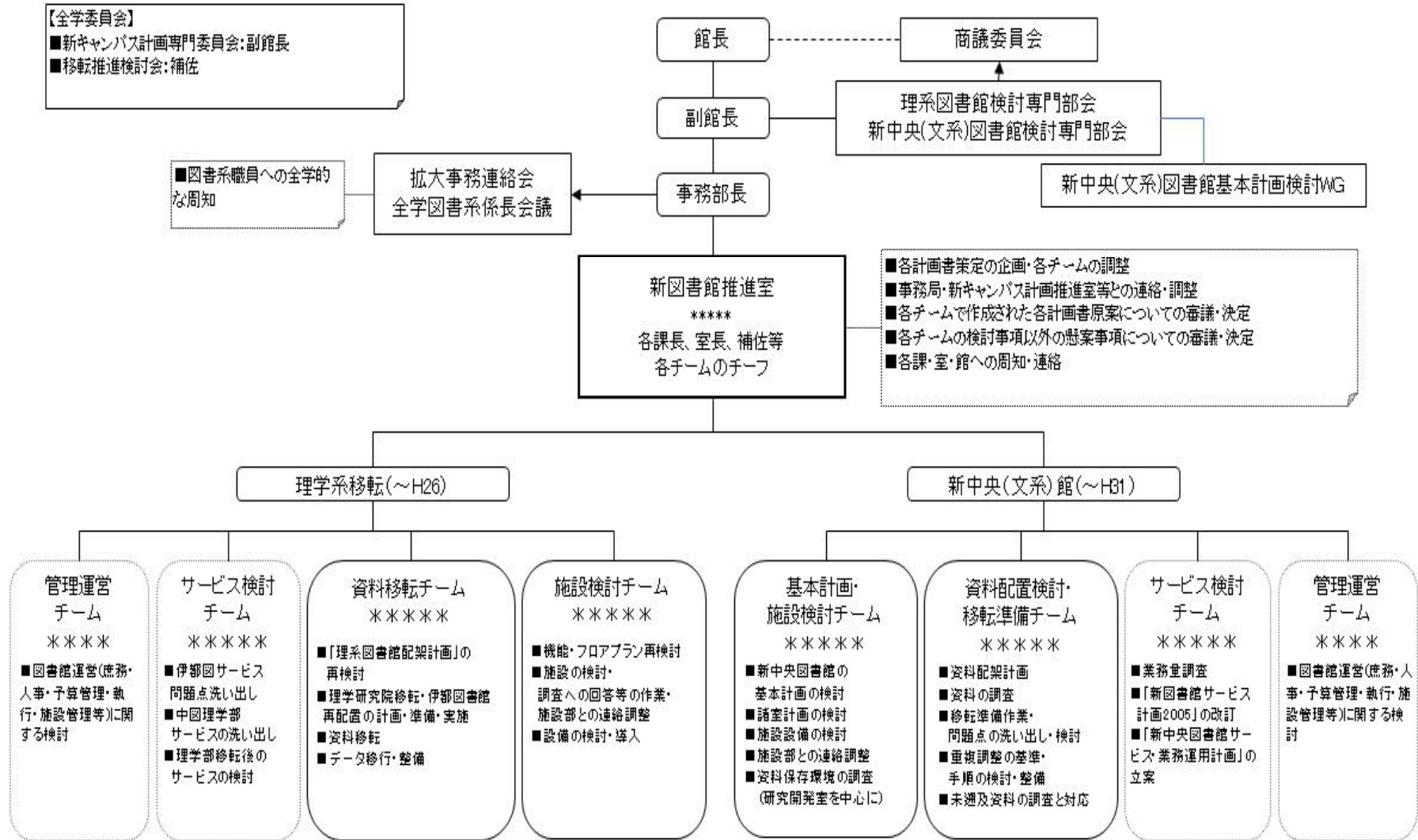
- ・総合図書館
- ・人文・社会科学系図書館
- ・全学教育図書館
- ・研究開発機能の中枢

### □ 理系図書館

- ・自然科学系図書館
- ・電子図書館機能の中枢

# 新図書館推進体制(平成22年度)

## 第3ステージ



# 理系図書館 施設・設備の基本コンセプト

- ウェストゾーンのシンボルとしての図書館
- 滞在型図書館
- 多様なニーズへ柔軟に対応する図書館
- 快適かつ環境に配慮した21世紀型図書館
- 分かりやすい（人に易しい）図書館
- 安全な図書館—セキュリティの確保
- 将来の拡張性への対応

ウェストゾーンのシンボルとして、印象的な建物とする。

快適なアメニティ空間を目指し、学習、調査・研究、読書などのために、長時間滞在したくなるような空間を創出する。

利用者のさまざまな研究・学習スタイルに応じて選択できるよう、閲覧室・グループ学習室・研究個室など多様なスペースの提供を行うとともに、社会の変化に柔軟に対応できる施設の整備を図る。

# 理系図書館 空間構成図

3F

有機的な  
落ち着いた空間

閲覧席

農学・人文社会系資料

2F

エネルギーを感じる  
先端的な

閲覧席

理・工学系資料

1F

先端的な。フットワーク  
変化し続ける

研究個室

閲覧席

雑誌・基礎科学資料

BF

「個」重視  
地味だが居心地よい空間

閲覧席

静

情報サロン  
グループ学習室

ブラウジングスペース  
国際交流スペース  
AVスペース  
グループ学習室

活気のある交流の場  
インスピレーションを感じる場  
開放的な楽しい空間

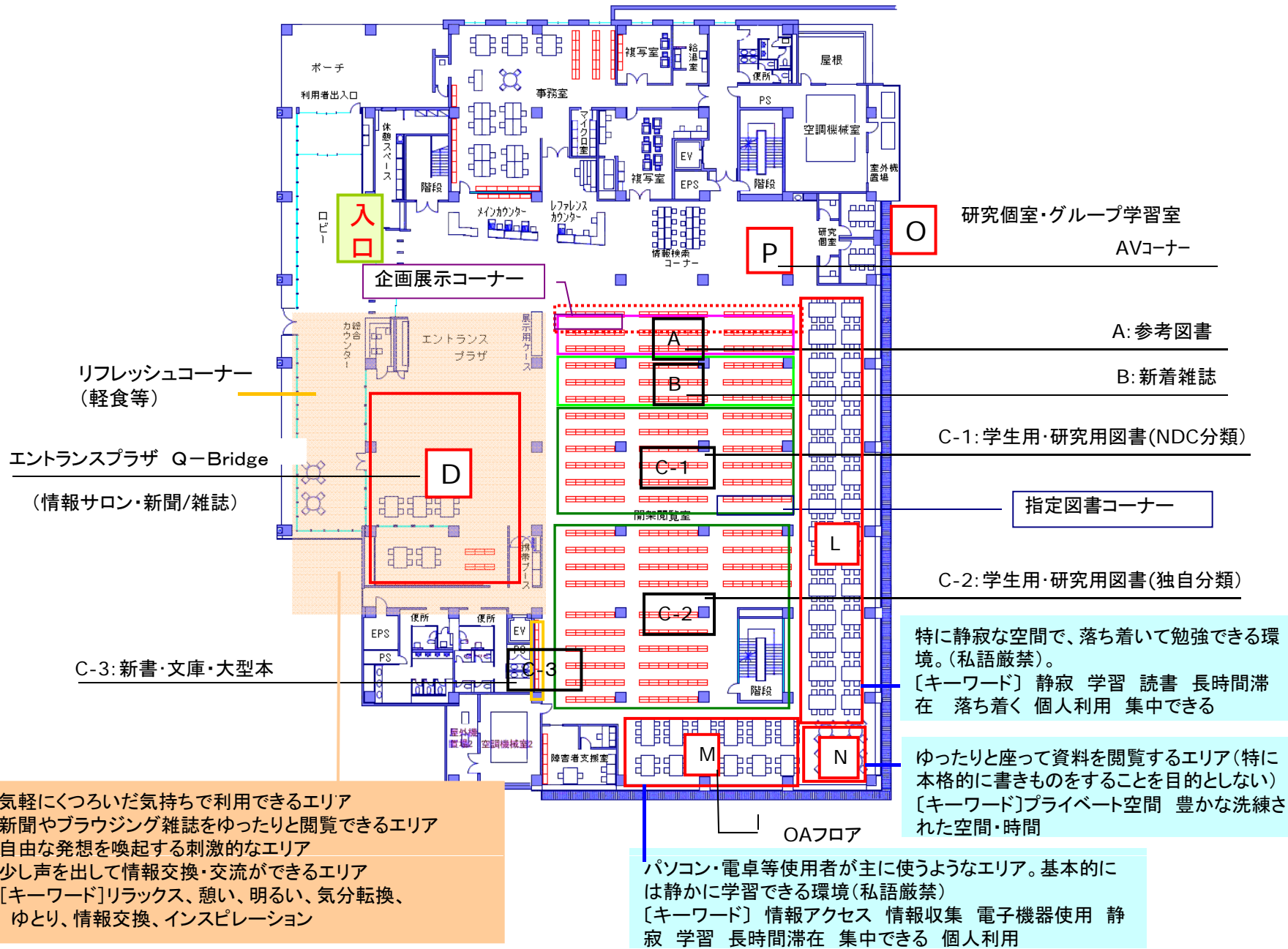
エントランス  
プラザ

入口

静

動

# 理系図書館 1階平面構成図



気軽にくつろいだ気持ちで利用できるエリア  
 新聞やブラウジング雑誌をゆったりと閲覧できるエリア  
 自由な発想を喚起する刺激的なエリア  
 少し声を出して情報交換・交流ができるエリア  
 [キーワード] リラックス、憩い、明るい、気分転換、ゆとり、情報交換、インスピレーション

特に静寂な空間で、落ち着いて勉強できる環境。(私語厳禁)。  
 [キーワード] 静寂 学習 読書 長時間滞在 落ち着く 個人利用 集中できる

ゆったりと座って資料を閲覧するエリア(特に本格的に書きものをするを目的としない)  
 [キーワード] プライベート空間 豊かな洗練された空間・時間

パソコン・電卓等使用者が主に使うようなエリア。基本的には静かに学習できる環境(私語厳禁)  
 [キーワード] 情報アクセス 情報収集 電子機器使用 静寂 学習 長時間滞在 集中できる 個人利用

## Dエリア エントランスプラザ Q-Bridge

- ・情報提供の場として
- ・交流の場として
- ・展示スペースとして
- ・人と人、人と情報をつなぐ場としての役割
- ・ふらりと立ち寄れる入りやすく快適な空間

あつめる

つなぐ

ひろがる





## Lエリア 1階閲覧席

- ・静寂な空間
- ・圧迫感のないすっきりしたデザイン
- ・シャープだが冷たくはない、落ち着く空間



## Nエリア（東南角閲覧席）

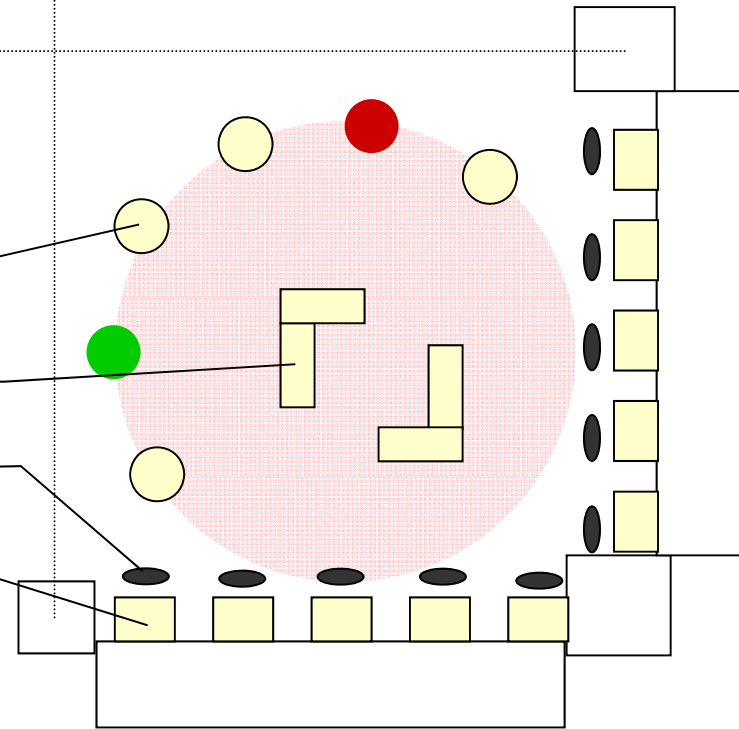
- ・パーソナルな静かな空間
- ・上質の家具から生まれる豊かな空間と時間
- ・洗練された柔らかな空間

椅子

ベンチ

椅子

テーブル



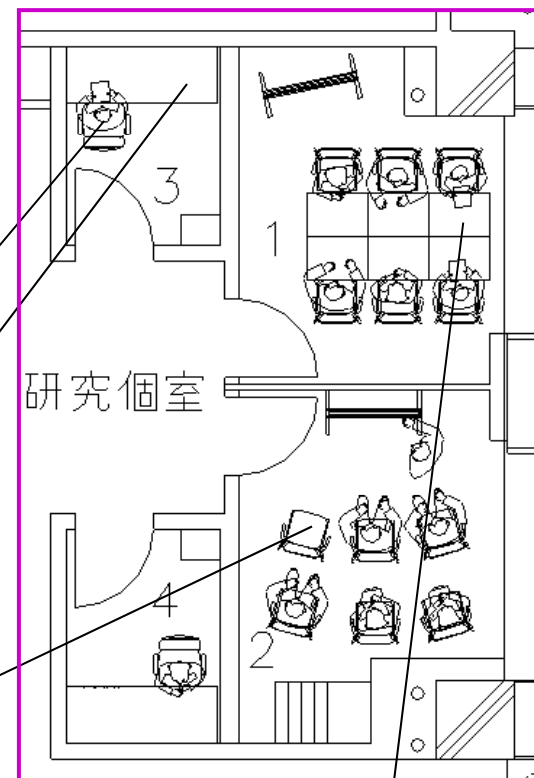
## 〇エリア 研究個室・グループ研究室

### 【研究個室】

- ・ひとりで長時間集中して学習できる空間
- ・機能的な空間
- ・閉鎖的な空間であるため、圧迫感のない家具

### 【グループ研究室】

- ・数人でゼミや研究会、グループ学習
- ・学習のさまざまな形態に対応するため、動かしやすい家具
- ・意見が出やすい雰囲気



椅子

テーブル

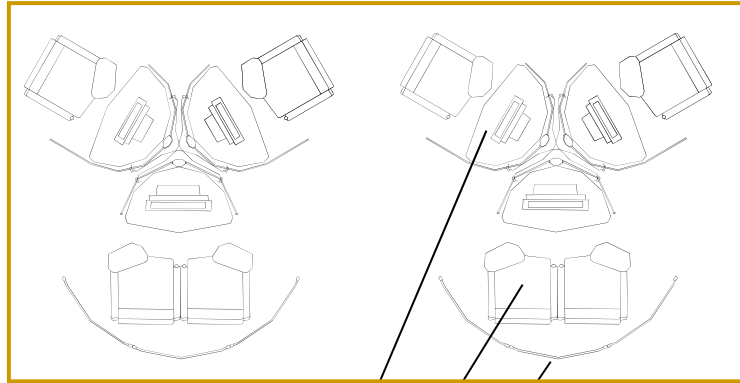
椅子

テーブル



## Pエリア AVコーナー

- ・プライベートかつ圧迫感のない空間
- ・開架書架、検索コーナーと連なるデザイン的な統一感
- ・ゆったり落ち着ける椅子



AV閲覧テーブル

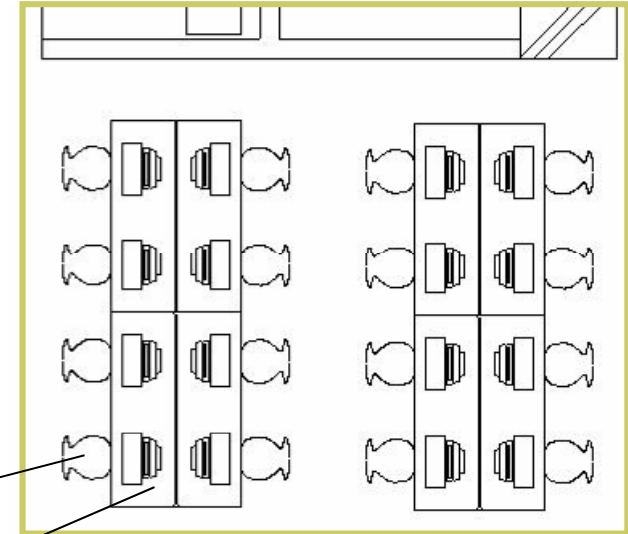
椅子

スクリーン



## 検索コーナー

- ・エントランスより見通せる場所であるため、開放的な空間
- ・開架書架、AVコーナーと連なるデザイン的な統一感
- ・奥行きのあるテーブルと疲れにくい椅子



椅子

テーブル



# 嚶鳴(おうめい)天空広場Q-Commons

---

## □コンセプト

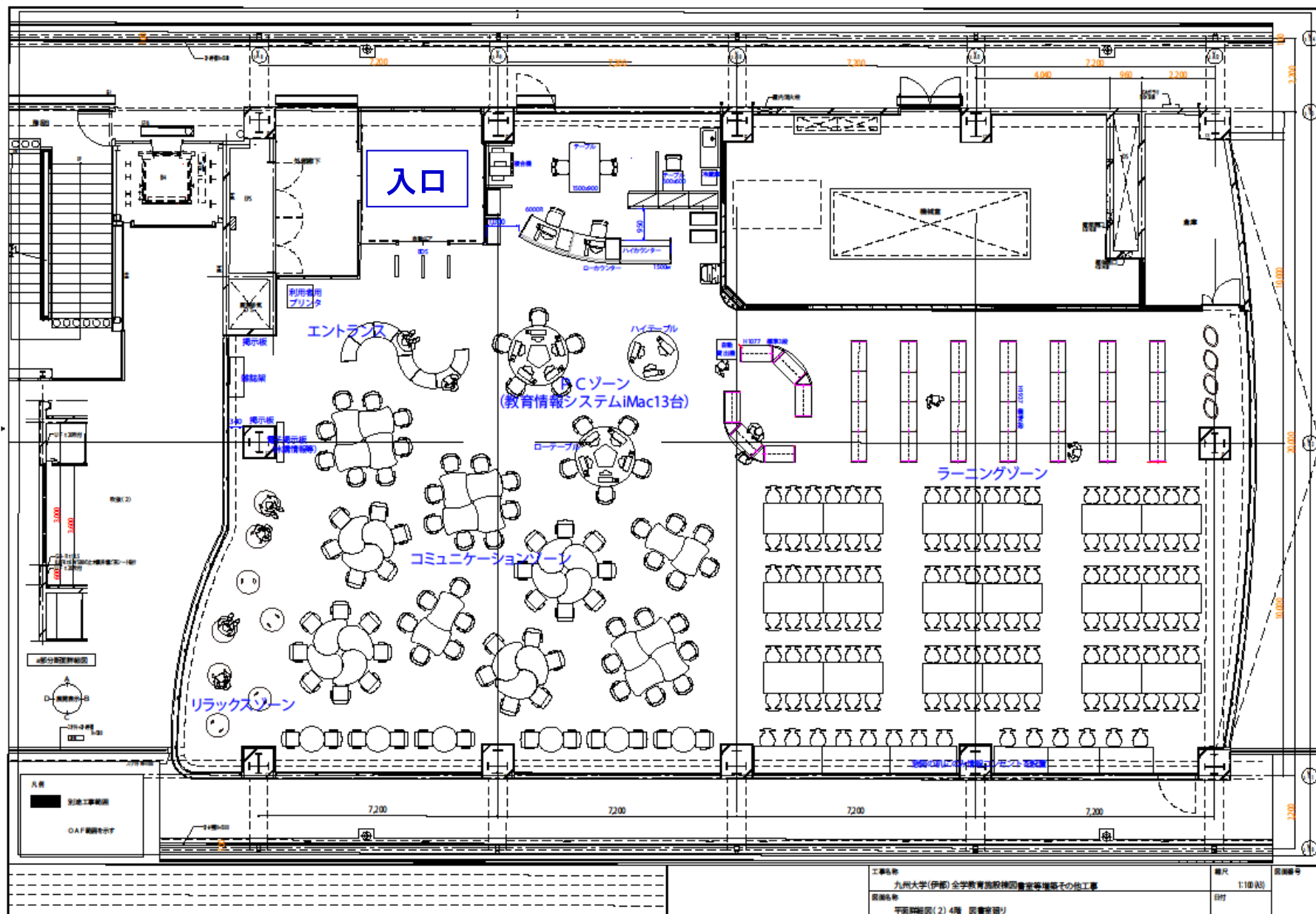
全学教育の学生を対象とした、学習のためのスペース

- ・学ぶ場所、集う場所、空き時間を過ごす場所の提供
- ・最低限の図書館機能

## □機能

- ・交流と情報収集      ・学習      ・休憩
- ・基本的な閲覧サービス
- ・全学教育機能(電子掲示板による休講情報等)

# Q-Commonsのレイアウト





## ラーニングコモンズについて

---

- 中央図書館参考図書閲覧室をリニューアルし設置

名称: きゅうとコモンズ

- コンセプト

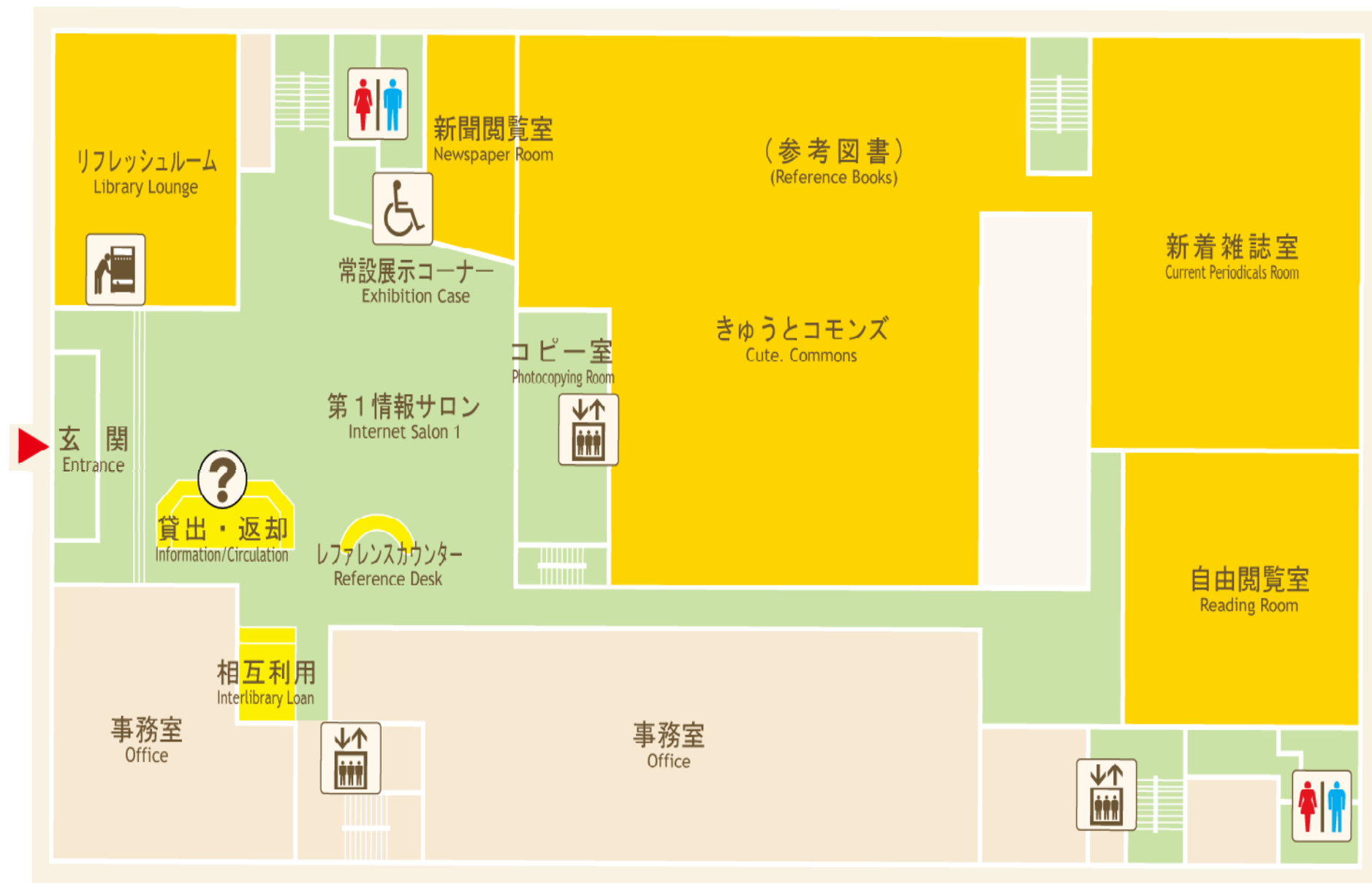
- ・会話OKエリア
- ・グループディスカッションに
- ・多様な利用形態に対応できる可動性
- ・備え付けPC、無線LAN対応
- ・授業活用、イベント

- 設備

- ・テーブル(リボン型) 40台
- ・椅子 92脚
- ・ホワイトボード 17台
- ・PC 10台



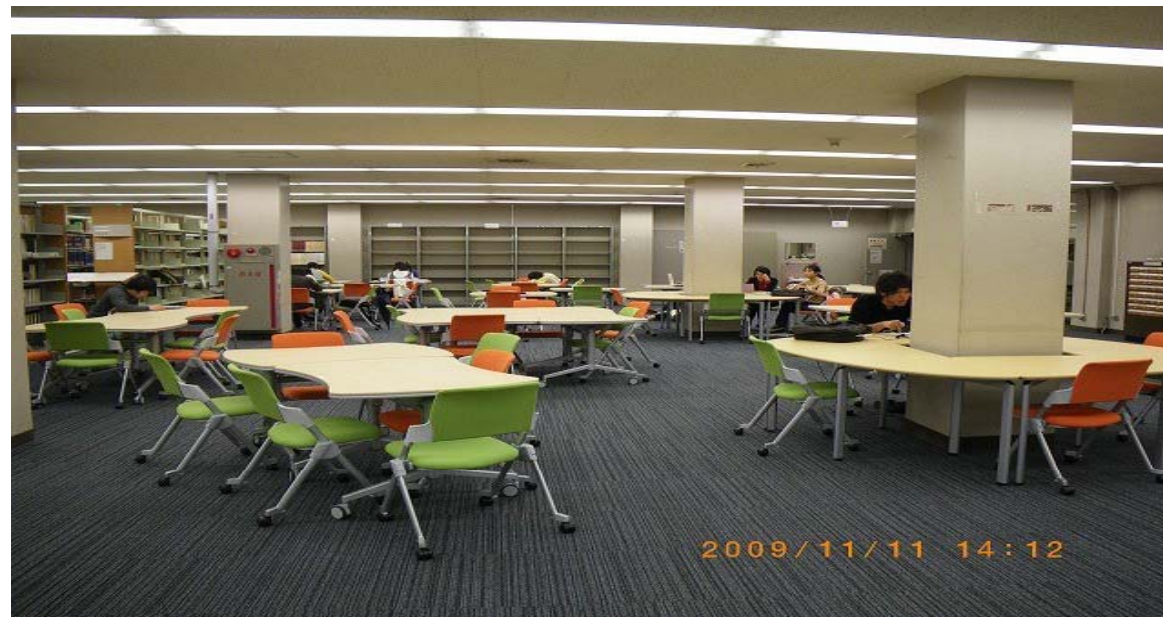
# 中央図書館2階平面図



## 授業利用



## 座談会

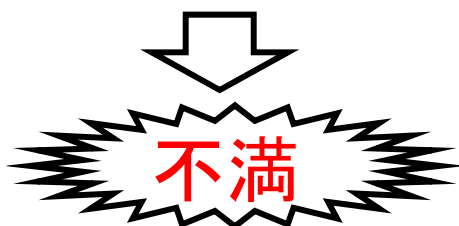


## きゅうとコモンズ アンケートの実施結果

---

### □「話せる」スペースの賛否は、二分される結果に

- ・うるさい → 一人で勉強する利用者
- ・静かすぎる → 周囲が静かで話せる雰囲気ではない



### □今後の対応

- ・静かな学習スペースとの「すみわけ」
- ・グループ学習、ディスカッション、授業利用等を増やし、会話型学習空間の雰囲気づくりが急務

---

Thank you !

